

CardForm: カード型データベースのためのプラグイン群

CardForm プラグイン全般について

内容

FreeStyle Wiki でカード型データベースを実現するプラグイン群です。

入力

プラグインにより (wiki 書式の範囲で) 自由なレイアウトのフォームを作ることができます。

保存

フォームにより入力されたデータは雛型となるページを元に 1 件毎に、バグトラックのような `basename/ 数字` というページとして保存されます。

利用

`basename/ 数字形式` のページ群をカード型データベースとみなして表を作ったり合計したりできます。

beta 版を公開しました

色々手を加えようと思っていましたが実質 beta 状態でしたので、今更ですが beta 版と位置付けます。

インストール

以下のファイルを取得してプラグインディレクトリに展開してください。

.

使用方法 1 : 簡単な例

まず、データ入力用のフォームが必要です。

form* プラグインによるフォームの記述

フォームの記述は `form` で始まるフォーム記述用のプラグインによって行ないます。

```
* 名前: {{formtext name}}
* 年代: {{formselect age,10代,20代,30代,40代,50代}}
* 好きな物: {{formtext favor,size=30}}
{{formsubmit 投票}} {{formreset リセット}}
```

これを Favorite というページに保存します。え？フォームが表示されない？それで正常です。慌てずに。

cardform プラグインによるフォームの表示

次にフォームを表示したい所に以下のように書きます。

```
{{cardform Favorite}}
```

これで、フォームを表示するためのプラグイン `cardform` により、先ほどのフォームを記述したページをインクルードしフォームとして表示します。

データの入力

- ・名前：
- ・年代：
- ・好きな物：

先ほどのフォームに値を記入して投票ボタンを押してください。 そうすると Favorite/1 というページができ、先ほど入力した値が保存されていると思います。

使用方法 2：保存用レイアウトを別にする

先ほどのように入力用フォームを配置したページを作ります。

入力用フォーム配置ページ

以下のような内容を BugTrackForm というページに保存します。

```
'
,投稿者,{{formtext user}}
,サマリ,"{{formtext subject,size=60}}"
,カテゴリ,"{{formselect category,本体,プラグイン,ドキュメント}}"
,優先度,"{{formselect rate,緊急,重要,普通,低}}"
,状態,"{{formselect stat,提案,着手,完了,リリース済,保留,却下}}"
,内容,"{{formtextarea msg,rows=10,cols=60}}"
{{formsubmit 投稿}} {{formreset リセット}}
```

入力データレイアウトページ

次に、入力データを保存するページをレイアウトします。

```
!!!%subject%
* 投稿者： %user%
* カテゴリ： %category%
* 優先度： %rate%
* 状態： %stat%
* 日時： %time%
{{bugstate}}
!! 内容
%msg%
!! コメント
{{comment}}
```

これを BugTrack-test として保存します。

フォームの使用

それではフォームを使用してみましょう。

```
{{cardform BugTrackForm,BugTrack-test}}
```

投稿者	
サマリ	
カテゴリ	
優先度	
状態	
内容	

使用方法 3 : 入力データを利用する

入力されたデータの利用方法です。

入力データの一覧表示

利用方法 1 のフォームから入力した値を一覧表示するには次のように書きます。

```
{{cardlist Favorite, 名前:*名前: , 年代:*年代: , 好きな物:*好きな物: ,}}
```

名前	年代	好きな物
strawberry	10代	苺
apple	20代	林檎
一条はるか	10代	ムカデ
	10代	
ドラえもん	10代	どら焼き
1	10代	1
ts	40代	そば
ららら	20代	うたた
	10代	
	30代	
	10代	
てて	10代	てて
みきちゃん	40代	カルボナーラ
	10代	
	50代	
	50代	リンゴ
U	10代	休日
	10代	
	10代	
	20代	
Banana	30代	バナナ
1111	40代	112222
aaa	10代	bbb
aaa	20代	book

20代のデータのみ、名前順に表示したい場合は次のように書きます。

```
{{cardlist Favorite,*年代: ==20代,%sortBy_alphabet%:*名前: ,名前:*名前: ,年代:*年代: ,好きな物:*好きな物: ,}}
```

名前	年代	好きな物
	20代	
aaa	20代	book
apple	20代	林檎
ららら	20代	うたた

わかりにくいですね。実はこの方法は推奨できません。入力データを扱う場合は利用方法2の保存レイアウトを別にする方法を用いた方がわかりやすくなります。利用方法2の場合、次のようになります。

```
{{cardlist BugTrack-test,%sortBy_alphabet%:stat,ページ:%cardlist_pagename%,カテゴリ:category,優先度:rate,状態:stat,投稿者:user,サマリ:subject}}
```

ページ	カテゴリ	優先度	状態	投稿者	サマリ
BugTrack-test/2	本体	重要	却下		
BugTrack-test/1	本体	普通	着手	admin	test
BugTrack-test/3	本体	緊急	提案		

最初の「[BugTrack-test](#)」は [BugTrack-test/](#) 数字ページが対象で、そのフォーマットはページ [BugTrack-test](#) が元になっている事を示しています。

次の「%sortBy_alphabet%:stat」は stat をアルファベット順(正確には文字コード順)にソートするという事です。

次の「ページ:%cardlist_pagename%」からは実際の表示内容です。この時、%cardlist_pagename% はページ名を表します。

入力件数の表示

利用方法1で「20代の件数 / 全体の件数」という表示をしてみましょう。

```
{{cardcount Favorite,*年代: ==20代}}/{{cardcount Favorite}}
```

4/24

利用方法2の場合、次のようになります。

```
現在全提案 {{cardcount BugTrack-test}} 件中
{{cardcount BugTrack-test,stat== 提案}} が提案状態で、
そのうち優先度が緊急は {{cardcount BugTrack-test,stat== 提案,rate== 緊急}} 件、
重要は {{cardcount BugTrack-test,stat== 提案,rate== 重要}} 件、
普通は {{cardcount BugTrack-test,stat== 提案,rate== 普通}} 件、
低は {{cardcount BugTrack-test,stat== 提案,rate== 低}} 件です
```

現在全3件中1件が提案状態で、そのうち優先度が緊急は1件、重要は0件、普通は0件、低は0件です。

サンプル

<http://typer.sakura.ne.jp/wiki/wiki.cgi/cardform?page=FrontPage> にて、ここに上げた例を書いています。おいおい、他の例なども書く予定です。

ライセンス

GPL とします。

更新履歴

var.3 から var.4alpha1 までの主な変更点

- cardlist,cardcount,cardsum 各プラグインで対象データの条件指定をできるようにした。
- cardlist プラグインでソート指定できるようにした。
- mod_perl 時キャッシュ内容が残り、更新されないバグを修正した。
- その他幾つかバグフィックスしたけど省略

var.4alpha1 から var.4alpha2 までの主な変更点

- 初期値取得機能の追加
 - cardform のヘルプに初期値取得に関する説明を追加
 - cardform に初期値取得先の判定と登録を行なう部分を追加
 - ラベル値取得正規表現キャッシュを保存するハッシュ変数のキーを変更
 - CardFuncBase に初期値取得用情報を保存するハッシュ変数を追加
 - CardFuncBase::do_page_cache の引数 num に "init" を渡すと登録した初期値取得先から値をキャッシュするように変更
 - CardFuncBase に set_initpage,is_set_initpage,unset_initpage,get_initdata を追加
 - FormFuncBase が CardFuncBase を継承
 - 前のパラメータを優先するように FormFuncBase::get_param を変更
 - form* プラグインに初期値取得と設定を行なう部分を追加
- 複数行も取得できるようラベル値取得正規表現を変更
 - 正規表現マッチに s オプション追加
 - 必ず値取得部分の前後に文字を入れる
- cardlist にセルの最大文字数指定機能を追加
- 幾つかインデントを修正
- cardform プラグインのヘルプにあった誤記 2 件を修正

var.4alpha2 から var.4alpha3 までの主な変更点

- サンプル設置サイトのアドレス変更
- cardlist のセル内最大文字数指定機能において末尾の文字列処理厳格化と 3 バイト文字への対応
- 値取得時の生成正規表現をすこし改良

var.4alpha3 から var.4alpha4 までの主な変更点

- 日付入力フォームの設置・処理をやりやすくする `formdatepicker` プラグインの追加
- formselect プラグインで初期値 (selected) が設定できなかったバグの修正

var.4alpha4 から var.4alpha5 までの主な変更点

- 修正フォーム時にも `formdatepicker` プラグインの初期値が現在日時となっていたバグの修正

var.4alpha5 から var.4alpha6 までの主な変更点

- ・修正フォーム時に formdatepicker プラグインの初期値取得がうまくいっていなかったバグの修正

var.4alpha6 から var.4beta1 までの主な変更点

- ・今更ですが 版とした
- ・fromcheckbox、formradio プラグインに accesskey 設定オプションを追加した
- ・扱うページに対し権限がない場合はエラーとするようにした
 - ・cardform においてフォームページが存在するが参照権限を持たない場合はエラーメッセージを表示しフォームを出力しない
 - ・cardform において以下の場合にはエラーメッセージを表示しフォームの送信ボタンを無効にする
 - ・ベースページが存在するが参照権限を持たない
 - ・保存ページ指定時にページ名に使用できない文字が含まれる
 - ・保存ページが存在するが参照権限を持たない
 - ・保存ページの編集権限または新規ページ作成権限を持たない
 - ・データ送信時にベースページが存在するが参照権限を持たない場合はエラーメッセージを表示し処理を中断する
 - ・ページ更新または新規作成時に以下の場合にはエラーメッセージと送信データのプレビュー表示のみ行ない、ページの保存は行なわない
 - ・ページ名に使用できない文字が含まれる
 - ・保存ページが存在するが参照権限を持たない
 - ・保存ページの編集権限または新規ページ作成権限を持たない
 - ・cardcount、cardsum においてベースページが存在するが参照権限を持たない場合はエラー扱いとして文字を返さない
- ・新規にページを作成した場合、ベースページが存在していれば、その参照権限、編集権限を継承するようにした
- ・ベースページ等の各ページを読んでパースするループ部分を改良した

FrontPage へのコメントはこちらに